

自分たちの実践を紹介し合い、
次年度育んでいきたい子供の
資質・能力について考える。

1 研修の説明	3分	
2 実践の紹介	20分	グループごとに自己の実践を紹介し合う。
3 グループ協議	15分	それぞれの紹介をもとに、育まれている児童・生徒の資質・能力や今後育んでいきたい資質・能力について協議する。
4 グループ発表	15分	グループごとに協議内容を発表する。
5 まとめ	2分	グループ発表を通しての、共通点を共有する。
6 振り返り	10分	研修会を通して、考えたことについて振り返る。

実践の 紹介

グループごとに自己の実践について紹介し合う

今年度行った実践の中で、ぜひ紹介したいと思う実践をグループ内で伝え合いましょう

1人ずつ実践発表（3分程度）

発表する人は、具体物を例に発表する。



児童・生徒のノートやワークシート、ホワイトボードを撮った写真、作品等

聞く人は、付箋紙にメモをしながら聞く。



育まれていると
思われる
資質・能力

次年度、育んで
いきたい
資質・能力

実践の 紹介

グループごとに自己の実践について紹介し合う

発表のイメージ例



具体物を操作しながら紹介



作品をいくつか例示しながら
紹介



子供のノートをいくつか例示
しながら紹介

グループ 協議

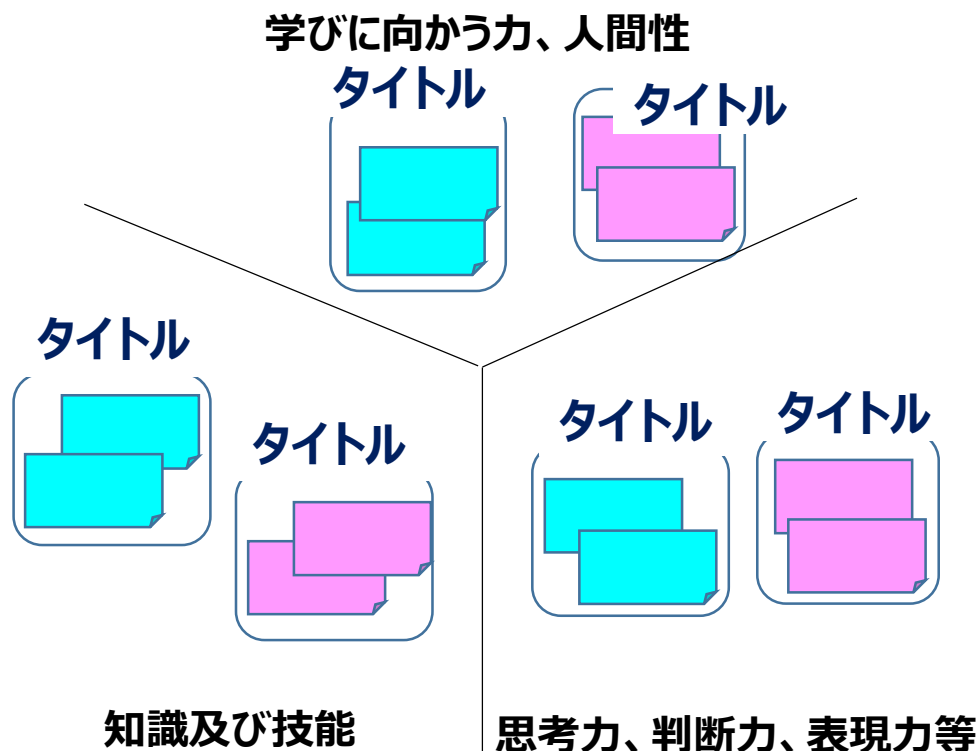
それぞれの紹介をもとに、次年度育んでいきたい
児童・生徒の資質・能力について協議する

次年度育んでいきたい児童・生徒の資質・能力について考えましょう

① 付箋紙を模造紙に貼る。

② 3つの資質・能力の柱に
分類する。

③ 分類したものにタイトルを
付ける。



グループ 発表

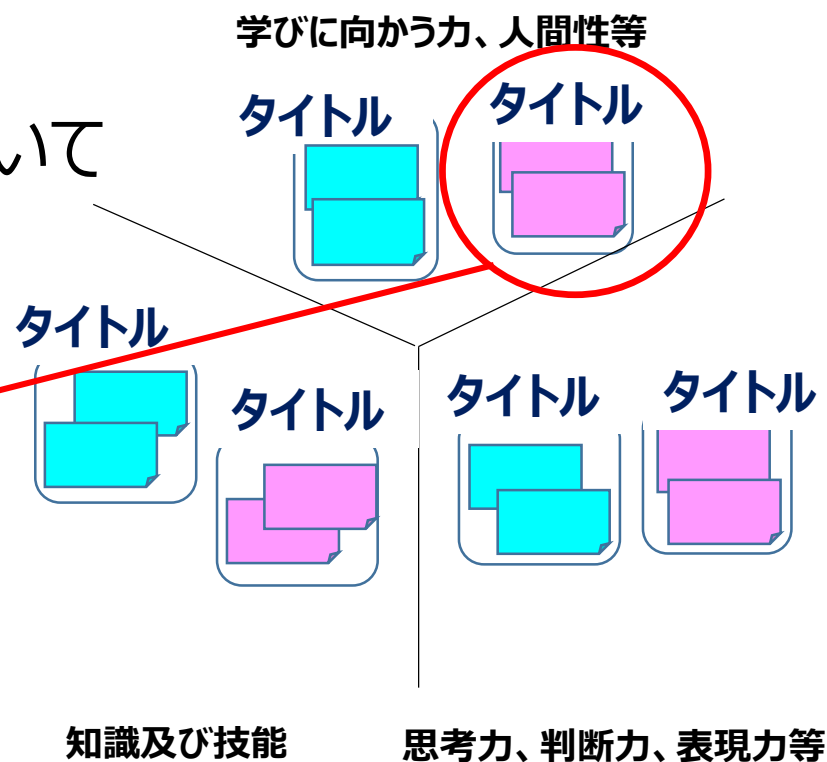
グループごとに協議内容を発表する

グループごとに協議した内容を発表していきましょう

- ▶ 協議内容をもとに、次年度に育んでいきたい資質・能力について発表する。

発表例

○グループは、学びに向かう力、人間性等の ~する力が次年度以降育むことが大切だと話しました。



まとめ

全体で協議内容を確認する

全体で、グループの発表を振り返り、
共通点を共有しましょう

省察

本日の研修会について振り返る

資質・能力を育んでいくために、
これから、どのようなことに取り組んでいけそうですか

- ①個人で取り組んでいけそうなことを考える。
- ②グループで考えを交流する。